

サニブラウン A ハキーム君 世界ユース陸上で100m、200m 2冠達成

第9回世界ユース陸上競技選手権大会が2015年7月15日（水）から19日（日）までコロンビアのサンティアゴ・デ・カリで行われました。初の海外遠征となる「サニブラウン アブデル ハキーム君（城西大学城西高校2年）も参戦し、快挙を達成しましたので、その戦績をご紹介します。

この大会で、2004年ウサイン ボルト選手（ジャマイカ）がマークした20秒40を更新した他、世界陸上（8月・北京）200mの参加標準記録、20秒50も突破しました。また、2013年に桐生祥秀選手（現 東洋大）が達成した「20秒41」の高校記録も塗り替えられました。

100mと200mの2冠達成は、2015年大会の「ハリー・アイキネスアリーティ（英国）」以来の史上2人目の快挙となります。

1 スケジュール

(1)	15日	10:00	(日本時間	16日	0:00)	100m予選 (1組)
(2)	15日	18:25	(日本時間	16日	8:25)	100m準決勝 (2組)
(3)	15日	21:00	(日本時間	16日	11:00)	100m決勝
(4)	17日	11:35	(日本時間	18日	1:35)	200m予選 (5組)
(5)	18日	17:45	(日本時間	19日	7:45)	200m準決勝 (1組)
(6)	19日	15:45	(日本時間	20日	5:45)	200m決勝

2 リザルト

(1)	100m	予選 (1組)	10秒30	(-0.1)	大会新
(2)	100m	準決勝 (2組)	10秒30	(-1.2)	大会新
(3)	100m	決勝	10秒28	(-0.4)	大会新
(4)	200m	予選 (5組)	21秒19	(-1.0)	
(5)	200m	準決勝 (1組)	20秒62	(-1.7)	
(6)	200m	決勝	20秒34	(-0.4)	大会新

◆サニブラウン アブデル ハキーム◆

1999年（平成11年）3月6日、福岡県出身 小学校3年から陸上を始める。今年1月に、日本陸連「ダイヤモンドアスリート」に選ばれ、高校では、山村貴彦監督（日本大学卒）の指導を受けています。 187センチ 74キロ

◇世界ユース選手権は、国際陸連が主催し、開催年の12月31日時点で18歳未満の選手を対象にした大会。1999年にポーランドで第1回大会が開催され、今回で9回目。若手アスリートの登竜門とも言える大会。

【本人コメント】金メダル2つは、期待通りの結果。僕はもっと大きなことを成し遂げたい。五輪の金メダル、世界新記録。この大会はそのための大きなステップになった。 (国際陸連ホームページより)